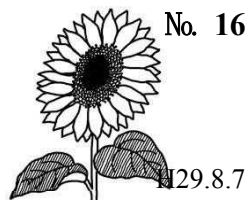


平成29年度  
和木中  
1年部

# 学年通信



暦の上では今日7日は「立秋」です。しかし名ばかりで、連日猛暑が続いています。お元気でお過ごしでしょうか。

さて、夏休みもほぼ半分を過ぎようとしています。生徒の皆さんは充実した生活を送っていますか。課題は順調に片付いていますか。部活動に積極的に参加して技術と精神力の向上を図っていますか。家族のみんなと語らい、団らんに努めていますか。

この次にみんなが集うのは、夏休みが明けて、2学期の開始日です。元気な姿で会えますように、夏休み後半も充実した生活を送って下さい。素敵な思い出ができる夏休みだといいですね。



夏休みを前にした1学期の終わりに、学校外の講師の方から二つの講話を聞きました。いずれも、「誰もが幸せに生きる権利」を持っているという「人権」につながる貴重なお話でした。生徒の感想を紹介します。

## 性に関する教育講演会

7月20日(木) 2校時

山下ウヰズクリニック 助産師

先生は思春期の皆さんの心や体の健康相談を積極的に行っておられ、多くの学校で講演をされています。今回は「DV」をテーマとして、相手を大事に思うこととは？について話して下さいました。

僕は性のことには全然無関心でしたけど、今日の話聞いて境界などいろいろなこと、そしてデートDVなどはしてはいけないと思いました。人は自由なことをするために生きてきたんだからむだなことで人を怒るのはよくないと思いました。だから僕はそんなことをしないように頑張りたいです。〈男子〉



## 和木中学校1年生の人権教室 『いじめゼロ』プロジェクト

7月18日(火) 1校時

岩国人権擁護委員



委員さんをご存じの通り和木町在住で、日頃から中学校の教育活動に多大なご支援を下さり、和木中生徒の健全な成長を見守って下さっています。

今回の講話も「新一年生のできるだけ早い時期にどんなことが『いじめ』なのか認識してもらい、一件でも『いじめ』がなくなり、学校生活を有意義に、お互いが助け合い楽しく学べるように。また、『いじめゼロ』で日本一の中学校を目指す。」という目的のもと、心を込めてお話し下さいました。

私はすごく人の目を気にしてしまいます。先輩や友達などに嫌われていないかなど、いつも心配しています。なので、私が友達としゃべっている時、他の子がその子呼んでコソコソ話をしているととても気になって自分の悪口を言われているんじゃないかといつも思います。でも、今日の「人権講話」でお話を聞いた時、少しだけ気持ちが楽になりました。その人の他のちがう面やいいところを見つけられるようになるのかな？そんな風になりたいなと思いました。私自身も周りの人達を傷つけないように気をつけていじめをなくしていけたらと思いました。